

令和3年度（2021年度）第8回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日時：令和3年（2021年）11月1日（月）10時00分～10時30分

場所：熊本県立大学 CPDホール

出席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	平井 宏英
文学部長	鈴木 元（リモート参加）
環境共生学部長	石橋 康弘（リモート参加）
総合管理学部長	澤田 道夫（リモート参加）
地域連携政策センター長	丸山 泰（リモート参加）
学術情報リサーチセンター長	北原 昭男（リモート参加）
国際教育交流センター長	レイヴィンリチャード（リモート参加）
文学研究科長	虹林 慶（リモート参加）
学校法人九州ルーテル学院長	内村 公春
株式会社 熊本日新聞社 調査役	松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会長	牛田 卓也
監事：公認会計士・税理士	河喜多 保典
弁護士	本田 悟士

事務局：川元事務局次長、三隅教務入試課長、佐藤教務入試課入試班長、尾方教務入試課教務班長、

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 令和4年度（2022年度）入学者選抜（環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻自己推薦型選抜）における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料1-1に基づき「令和4年度入学者選抜のうち、環境共生学部居住環境学専攻自己推薦型選抜を実施し、環境共生学部教授会において判定を行ったので、ご審議いただきたい。試験は10月16日に実施した。募集人員は4名。選抜方法は、プレゼンテーション及び質疑応答を含む面接を行い、配点は100点。出願者は16名で全員が受験し、4名を合格と判定している。」との説明があった。続いて、石橋環境共生学部長から、資料1-2に基づき「プレゼンテーション、面接を行った。資料にあるとおり、僅差ではあるが定員の順位4位まで

を合格としたい。試験内容はプレゼン 10 分、質疑 30 分とし、論理的思考力、表現力、理解力を図ることとしている。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 令和 4 年度（2022 年度）入学者選抜（総合管理学部総合管理学科自己推薦型選抜）における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料 2-1 に基づき「令和 4 年度入学者選抜のうち、総合管理学部総合管理学科自己推薦型選抜を実施し、総合管理学部教授会において判定を行ったので、ご審議いただきたい。試験は第 1 次選考 10 月 16 日（土）第 2 次選考同 17 日（日）に実施し、上位 50 位までを合格と判定している。」との説明があった。続いて、澤田総合管理学部長から、資料 2-2 に基づき「志願者 191 名、受験者は 190 名（募集人員は 50 名）。選抜方法は、第 1 次選考は総合問題試験として、論述、英語、資料読解を行っている。その合格者に第 2 次選考として面接を行い、併せて自己推薦書の書類選考を加え、判定している。今回は定員までの 50 位を合格としたい。志願者は昨年度より増加している状況。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4 その他

次回日程 令和 3 年度（2021 年度）第 9 回 11 月 15（月）午後 2 時 40 分～
CPDホール

5 閉会